

満開の桜 小林古径記念美術館と 岩の原ワインを 楽しむ夕べ

今年も上越市の春の風物詩「高田城址公園観桜会」会期中に、城址公園内の小林古径記念美術館 二ノ丸ホールにて「満開の桜と小林古径記念美術館と岩の原ワインを楽しむ夕べ」を企画いたしました。今年は岩の原ワイン「深雪花」のラベルに描かれている雪椿の作者、陶芸家・齋藤三郎の生誕110年。栃尾で生まれ、京都で近藤悠三、富本憲吉ら二人の人間国宝に学び戦後に高田に定住した齋藤三郎の企画展を本年7月に小林古径記念美術館にて開催を予定しています。満開の桜のもと岩の原ワインとお料理で特別な時間をお楽しみください。

日時

4月8日(土) 19:00~20:30
18:30 受付開始

会場

高田城址公園内
小林古径記念美術館「二ノ丸ホール」

会費

10,000円 ■小林古径記念美術館:入館料 ■岩の原葡萄酒:各種ワイン
■エルミタージェワインに合うワンプレートオードブル
定員/限定30名様

◎お申し込みは、株式会社キャップ広告制作事務所

お電話にて受付

TEL (025) 544-4686

注意事項

- 当日、会場施設内に専用駐車場はございません。お車でご来場される方は観桜会専用駐車場が公共のバスをご利用ください。
- 当日、会場内での名刺交換などはご遠慮ください。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策/体調のすぐれない方、検温で37.5度以上の方は入場をご遠慮ください。

主催/株式会社キャップ広告制作事務所

〒942-0074 上越市石橋2-9-42シーエービー石橋ビル3F TEL (025) 544-4686

■協賛/株式会社 岩の原葡萄酒

